



さいじょう 国際交流NEWS

第7号
June 2015

目次

フェ市伝統工芸 フェスティバル	1
国際交流協会総 会・記念講演	2
フェフェスの写真 特集	2
ALT として五年間 の思い出	3
国際交流協会 FB ページスタート！	3
英語で GO!	4
国際交流 INFO	4



さいじょう国際交流NEWS

は年4回西条市国際交流協会事務局によって発行されています。ご質問・ご感想、または掲載してほしい情報がありましたら下記までご連絡ください。

フェ市伝統工芸フェスティバルで西条登場！



ベトナムのフェ市長に招待され、市の伝統工芸・文化等の紹介と都市間交流を目的として「フェ伝統工芸フェスティバル2015」に出展しました。

このフェスティバルは4月28日から5月2日にかけて開催されました。丁度南ベトナムの解放40周年記念の6連休でもあり、約10万人の国内外の観光客がフェ市を訪れました。西条ブースは人がよく通る場所に配置され、5日間の展示を通して約3000人の観光客に立ち寄ってもらいました。

フェスティバルにはフェ市及びベトナムの各地方の伝統工芸村から出展があり、それぞれの工芸技術の紹介や工芸品の販売など様々な活動が行われました。更に、日本、韓国、フランス等海外からの出展もありました。日本からは西条市の他、フェ市に刺繍工場を持つ京都の（株）繡栄による着物の展示もありました。

西条市展示ブースではこれまでの両市の交流（防災教育等）の様子と提灯やだんじり彫刻、切り絵、和紙（和紙人

形）、竹バッグ等の西条の独特な工芸をパネルや現物で紹介を行いました。また、西条のお菓子や黒茶の試食試飲、和紙染体験、祭りの法被・浴衣の試着等の体験もあり、西条市の文化等を楽しむ多くの人達で賑わいました。

そして、その成功の大きな要因にフェ大学のボランティア学生の活躍がありました。日本語を勉強中の彼らは私たち西条市の出展団と一所懸命日本語で話し、パネルの説明や浴衣の着付けを学び、明るく積極的に西条の魅力をPRしてくれました。国の平均年齢が29歳と若いベトナムは、海外に興味を持つ学生も多く、日本は留学先としても人気の高いそうです。

今後も、このような文化交流活動を通して、互いの文化等を知る機会が増加すれば、両市及び両国の友好は更に深まり、教育や農業、経済等の分野の交流にも繋がると期待しています。（レ）

2ページに写真満載特集！
ネットでフルカラーで見える



西条市国際交流協会設立 総会と記念講演会が開催

5月30日（土）西条市総合文化会館にて、西条市国際交流協会の設立総会及び記念講演会を開催しました。設立総会では約90名の会員の出席があり、予定していた議事全てが承認されました。青野勝市長をはじめ来賓の方々から祝辞をいただき、国際交流協会としての活動をスタートさせました。

その後、現在羽衣国際大学教授のにしゃんた氏による記念講演では、長年国際交流で活躍されてきた経験からたどり着いた、全ての人が共に笑う目指すべき国際交流の姿を笑いを交えながらお話していただきました。

同時に行われたパネル展では、市内国際交流団体のこれまでの活動を紹介し、多くの方が見学されました。今後、各団体間でも協力し合い、更に活躍の場を広げていただきたいと思います。

西条市国際交流協会は始めの一步を踏み出しました。飛躍的な進歩は難しくとも、多くの方が参画をし、後援して下さることが、より豊かで住みやすいまちづくりに通じるものと思います。皆様もぜひ、会員として、事業への参加者としてのご協力をよろしくお願いします！



（左）羽衣国際大学教授のにしゃんた氏（スリランカ出身）の講演で会場は笑いとやる気に包まれました。



（下）『西条市の国際交流』パネル展示会

写真 特集

フエ市伝統工芸 フェスティバル！



（左）浴衣を試着する女の子（上）西条市のブース（右）染め和紙体験



小松で五年間を振り返って

ALTとして努めてきたウェスリー・オリバーは小松での生活と教え子にどのように影響されたのでしょうか。

山寺に登山すると、周りの景色に自分を忘れて夢中になります。春の日曜日に寺の帰り道を歩くことで心が回復されます。この小松町に住んできた五年間、私は偏見、好み、そして偏狭な考え方の大部分を取り除けてきました。

私のことはこの町で多くの人々に知られています。挨拶と世間話、冗談までよく交わしています。生徒の笑顔、新鮮な野菜、コンビニの弁当で充実しています。最初に小松に来た時、周りが全て新しく、何もわかりませんでした。相手の冗談がわからない場合が多く、何を食べればいいのかも迷っていました。アメリカでの生活と大学の友達のことを常に考えていました。しかし、五年が経ち、もう向こうの人々にとって、私は

きっと消えています。

どうやって昔の自分から離れて、ここでこんなに長く住んできたのでしょうか。簡単な時もありました。座禅の経験の時。オレンジ・フェリーのデッキから瀬戸内海の夜景を眺めた時。弥谷寺の帰り道にある茶屋で俳句を書いた

時。運動会で頑張っている生徒の姿を観ていた時。だんじりの提灯の明かりに、涼しい秋風に揺られた時。

しかし、困難な時もありました。「どうやってゴーヤを調理するのか。」の時。国際電話で落ち込んでいる友達の声聞いた時。ママチャリから飛んでアスファルトに落ちた時。何回目かのインフルエンザにかかった時。

そして、子どものまっすぐな姿に、私の複雑すぎる考え方が呑み込まれてナンセンスになる時もありました。

今日は幼稚園で新しいクラスの生徒を教えました。国籍ということはもちろん、日本語以外の言葉があることすらわからない幼児に英語を教えるのはなかなか難しいです。踊ったり、天井をタッチしたりして、不思議なカイガイのエイゴを話しているハゲの先生になります。子ども達は私が自分

たちのグループに入ってほしい。言うことを認めてほしい。褒めてほしい。そして友達を作りたいのです。

女の子から折り紙の帽子をもらいました。私の大きな頭に合わなくても、とてもうれしかったです。この大きなプレゼントにどんなお礼をするか迷って、結局菓子の空き箱からアイスの絵を切り抜いてあげました。帰国すればもう二度と会えないでしょう。たった一回のこの機会に、子ども達の世界に入り、考えていること、好きなことを聞けて良かったと思います。おかげで自分の生活を満喫するために、何が必要かを考え直せました。



西条市外国語指導助手
ウェスリー・オリバー(米国出身)

ええな！西条市国際交流協会のFBページを開設しました

西条市国際交流協会の公式フェイスブック（FB）ページを立ち上げました。ぜひ「いいね！」をクリックしてみてください。「いいね！」すると、イベント・講座など協会の情報が自動的に表示されるようになります。簡単に最新の情報を入手できるようになります。

また、情報発信は日本語、英語を基本として、中国語やベトナム語などでも行っていきたいと考えておりますので、西条市の魅力を海外に向けても発信します。（もしかすると外国語の練習にもなりますね）

フェイスブックで「西条市国際交流協会」と検索、または www.facebook.com/saijointernational へアクセスしてください。

皆さんから提供された西条市の国際交流に関する情報もアップしていく予定です。（J）

西条市国際交流協会FBページの投稿(予定)

- 👍 イベント情報・報告
- 👍 言語講座の情報
- 👍 「We ♥ Saijo!」 あなたの好きなところ・風景はなんですか。西条市住民から募集しています！
- 👍 写真コンテスト等

英語
でGO!Beginnings and Endings
—手紙とEメールの挨拶について—

手紙やEメールを英語で書くとき、書き出しと結びの言葉に悩みませんか。実は、ネイティブの人でも、適切な言葉使いに困ることがあります。今回のコラムでは簡単に説明します。

手紙とEメールではルールが異なります。手紙は書き出しと結びが最も固く、どんな相手に対しても同じ形式を使った方が安全ですが、Eメールなどのデジタル媒体は少し緩くなり、場面によって言葉使いも変わります。

まずは書き出しから始めましょう。手紙の場合には、上司でも友達でも、**Dear**がもっともふさわしい書き出しです。はがきのような短文はカジュアルな言葉使い（以下参照）でもいいけれど、基本的に**Dear**を使えば間違いありません。**Dear**+名前が一般的です。**Dear, John**ではなく、**Dear John,**のようにコンマは最後につけてください。

ちなみに、**Dear John Letter**という慣用句は女性から恋人へ別れの手紙を意味します。(She sent me a Dear John Letterのように使えます。)

ビジネスの手紙で「担当者の方へ」つまり宛先の名前を知らない場合、あるいは宛先が多い場合には、**To Whom It May Concern**が正しいでしょう。

Eメールの場合は、友達宛てのメッセージに**Dear**は少し固すぎます。**Hey**+名前 (**Hey John,**) か、**Hi**+名前 か、または書き出し抜き (**John,**) が普通の書き方です。もちろん、目上の人宛てのEメールでは**Dear**などの礼儀正しい言葉使いを忘れてはいけません。

結び方は多数ありますが、一番礼儀正しくて安全なのは**Sincerely**,または**Sincerely yours**,です。しかし書き出しと違い、これを友達宛の手紙につけるとニュアンスが固くて相手は少し違和感を持つでしょう。カジュアルな結び方には、**Yours**,とか**Best** (**With my best regards**の略語) などがあります。また、最近では結びを付けずに名前だけ入れることも多くなりました。結びの選択に自分の性格を少し見せることができます。困った時は、相手の言葉使いを真似するとよいでしょう。

「英語でGO!」で取り上げてほしい題材があれば、cir-1@saijo-city.jpまでご連絡ください! (J)



国際交流 INFO

国際理解講座「ザ・アロハ・ステート：ハワイの紹介」

ハワイ大学生二人によるアロハ・ステート(州の愛称)の文化をフラダンスやウクレレ演奏を交えて紹介します。

※講座は日本語で行います。

日時:7月18日(土) 13時半～15時

場所:西条市総合福祉センター3階 研修室2

定員:60名(先着順)

申込期間:7月1日(水)～17日(金)

主催:西条市国際交流協会

申込先:西条市役所 本館総務課 国際交流係

TEL0897-52-1206



西条市国際交流協会 会員を募集中です!

様々な分野で楽しく国際交流活動を展開していくために、多くの個人・団体の皆様の入会をお待ちしております。一年中承ります!

【年会費】

個人 1,000円 学生(高校まで) 500円 団体 10,000円

【入会方法】

「会員申込書」に必要事項を記入し、西条市国際交流協会事務局(国際交流係)に提出してください。

(申込書は市役所、各総合支所、公民館等施設に設置している他、市役所HPからもダウンロードできます)

<www.city.saijo.ehime.jp/khome/somu/kokusaikoryu/boshu.html>

ELISからのお知らせ

◆新ALT歓迎会～西条のいもたき～

新しく着任されるALTと一緒に西条のいもたき交流を行います。

日時:8月22日(土) 18:30～21:00

場所:トリム公園いもたき会場(加茂川)

参加費:1300円

定員:30名(先着順)

◆瓶ヶ森登山&アサヒビール工場見学

外国の方に西条の名所を案内します。

日時:8月29日(土) 7:00西条駅集合

参加費:300円(弁当、水筒、雨具等は各自持参)

定員:20名(先着順)※国際交流協会員に限る

【申込方法】※募集は8月4日(火)から開始します。

連絡先:西条市国際交流協会 TEL0897-52-1206

国際交流NEWSが発行されてから一年半、皆さんの応援でニュースが続けられています。今後とも応援をお願いします。もう夏季に入ったので、熱中症にならないように、お体に気を付けて下さい。(レ)

編集
後記

国際交流NEWSスタッフ:

川口佐智(か) チュオン・ディン・レー(レ)

越智大之(大) ジョン・ウィーラー(J)